

第2期 中間発表会（7/20）にむけて

ミニ検討会が終わりました。今後、2回の発表会が開催されます。普段の探究活動と並行して、次の発表に向けて、準備をすることも大切な課題研究の時間です。

今回のミニ検討会で感じたことなどをふまえて、聞いている人に伝わるように発表するためには、確実な準備が必要になります。いったい何を準備したら良いのか、どのように準備をしていくかのSTEP1～3までを確認しておきましょう。

STEP1 準備しておく必要がある資料を作成に取りかかろう。

1) パワーポイント（+発表用原稿）：基本の作成方法は次ページを参考にしてみてください。

- ・中間発表・成果発表ともに、パワーポイントを使用した口頭発表です。
- ・RAP 応用 B（課題研究）用の配布PCで作成します。
- ・中間発表での**発表時間5分**+質疑応答3分、成果発表会での**発表時間8分**+質疑応答5分を目安に資料を作成しましょう。
- ・中間発表からできるだけ、**原稿を読まないで**発表しましょう。
ただし、わかりやすく伝えるために、発表の原稿は作っておきましょう。

2) レジューメ

- ・研究概要をA4Wordファイル1枚にまとめます。伝えたいことを文章や図・グラフにしよう。各班で作成されたものをすべてまとめて校内発表会用冊子を作成します。

3) 予想される質問／答え

- ・余裕があれば、予想される質問とそれに対する答え等を考えてまとめておきましょう。

STEP2 作成した資料はすべて、担当の先生にチェックしてもらってから提出します！

【中間発表会でのチェック項目】

項目	チェック欄
①論理的に説明できているか	
②わかりやすい説明になっているか	
③スライドは見やすい構成になっているか	
④研究で得られた結果と考察内容が一致しているか	

指導教員から提出可能と判断されたら、課題研究担当の秋吉に提出してください。

◎課題研究担当への提出締め切り◎

	指導教員への提出日	課題研究担当（秋吉）への提出日
中間発表	月 日（ ）	7月 14日（木）

※ 指導教員への提出日を決めておくと、計画を立てやすいですよ。

提出するもの：パワーポイントのデータ・レジューメ（CDを配布）

STEP3 練習をしよう！

作成した資料で練習をしましょう。周りの生徒に聞いてもらいながら、チェックしよう。

聞こえやすい声量・話すスピードをチェックしてみましょう。せっかく調べてきたこと、実験してわかったことが伝わらないのは哀しいですよ。

【中間発表会でのチェック項目】

項目	チェック欄
① 話した内容が聞き取れるか 声の大きさ・スピード	
② わかりやすい説明になっているか	
③ スライドの文字は遠くから見ても読める大きさか	
④ スライドの文字数は適正か。	
⑤ スライドは見たら伝えたいことがわかるほど明確に書かれているか。	

★ 評価の基準を確認しておいてください。

・課題研究に関する「評価基準」は下記の通り。(中間発表等では基準をもとに評価されます)

I. 高校生らしい課題設定であり、課題研究に相応しいものであったか。〔課題設定能力〕
① 課題の内容が明確であるか。
② 課題研究に相応しい仮説の設定であるか。
II. 研究内容が充実し、その研究方法が適切であったか。〔調査実験能力〕〔情報活用能力〕
③ 研究に創意工夫が見られ、意欲的・計画的な取り組みがなされたか。
④ 問題解決のための実験・観察・調査の方法を創意工夫し、適切であったか。
⑤ 場面に応じて、必要な知識や情報を選択・収集し、効果的にそれを活用できているか。
III. まとめ・考察および発表の手法と態度は適切であったか。〔評価総合能力〕〔発表伝達能力〕
⑥ 実験・調査の結果を吟味・評価し、的確な方法で考察して研究の成果をまとめることができたか。
⑦ 研究の成果を発表するにあたって、適切な方法を工夫し、その内容を効果的に伝えることができたか。
⑧ 発表態度は、適切であったか。

★ 最後に・・・

発表資料の作成は思った以上に時間がかかるものです。

RAP の時間だけでは完成できる可能性は限りなく低くなります。だからこそ、班のメンバーと相談して、放課後や自宅での分担作業などを利用した作成も視野に入れてください。

早めの作成日程を考えると、計画をきちんとたてること、班全員で協力していきましょう。